

定本・虚子全句

虚子二万二千句！ 全俳人必読の書！

知られなかった 巨人「虚子の全貌がいまここに明らかに

高浜虚子著 A5判上製2段組み912ページ

定価6800円+税 十二月二十日発売 第三書館

明治・大正・昭和の三代にわたって、偉大な足跡を残した高浜虚子は、
壮大な「ホトトギス」王国を築いて俳壇に君臨したのであった。

これに対して、水原秋櫻子に始まる反ホトトギスの潮流も大きな流れと
なった。それもこれも、虚子の偉大さのためであった。

虚子生誕より百四十五年目、没後六十年目にして、その俳句は輝きを失
っていない。虚子の俳句は近現代俳句の根幹をなしているといっている。
虚子を讃美・崇拜・肯定するもの、否定あるいはアウフヘーベン（止揚）
しようというもの、そのせめぎ合いはこれからもつづくであろう。

そのどの立場であつても、虚子の句から学ぶことが前提であろう。

いうまでもなく、虚子の俳句は「花鳥諷詠」の一言で表すことは出来な
い。主観俳句時代・客観写生時代・花鳥諷詠時代そして極楽俳句へと、そ
の変貌を辿ることも興味深い。



これまで『高浜虚子全集』（毎日新聞社）等に
掲載されている虚子の句は、わずかに七千七百
句に過ぎない。しかし高浜虚子は生涯に二万句
超の句を遺している。この『定本・虚子全句』
は、『年代別虚子俳句全集』（四巻）『句日記』
（六冊）『武蔵野探勝』『ホトトギス』などから
全句を収録し、虚子俳句の全貌を明らかにする。

全二万二千余句 虚子俳句の尽きせぬ魅力を味わって頂きたい

帖 合	第三書館 FAX 03・3208・6668	
	冊	定本・虚子全句 定価6800円+税
ISBN 978・4・8074・1898・5		

見計らい配本
は、ありません